myglucohealth®

マイグルコヘルスワイヤレスメータ
ー取扱説明書

mg/dL（現在の表示）
mmol/L（使用可能）

Bluetooth®

モデルMGH-BT
Rev 6-8.12 JP/ja

重要

マイグルコヘルスを使うと、血糖値の測定、モニターが自分で簡単にすばやくできます。

本品は血糖値（糖分）検査用にのみ使用し、血液は新鮮な毛細血管全血のみを使用してください。本品では糖尿病を診断することはできません。新生児には本品で検査はしないでください。

マイグルコヘルスを血糖値を測る目的以外に使わないでください。マイグルコヘルスは体外診断用のみに使用してください。

注意:

正確な検査結果をえる為に、採血部分は洗浄後乾かしてください。クリーム、ローションなどもふき取ってください。ご使用の前に、毎回ランセット（穿刺針）をかえてください。同じものを使うと検査結果に支障がでます。

マイグルコヘルス・ワイヤレスメーターを初めてご使用になる前に、添付の説明書、使用方法、および試験紙の説明書をよく読んでください。安全なご利用と正確な検査結果をえるために、練習をしてください。

マイグルコヘルスのインターネットサイトで、使い方ビデオをご覧いただけます。サイトwww.myglucohealth.net/quickstart.　ラーニングセンター（Learning Centre）をクリック、クイックスタート（QuickStart　）を選んでください。

本品を適切に利用し、ご自身の糖尿病の日常管理を行うために、医師や専門家の指示に従って本品をご使用ください。本品の検査結果に基づいて、医師の指示をえずに治療方法を変更しないでください。

セット内容

1. マイグルコヘルス ワイヤレスメーター
2. マイグルコヘルス穿刺器具
3. USB（周辺機器接続）ケーブル
4. 使用方法説明書
5. 1.5Vアルカリ単４電池　X　2
6. 特性ケース

注意:

ご使用になる前に、本品が未開封であり、　上記のセット内容がそろっていることを確認してください。　開封されている、またはセットが未揃いの場合は、ご使用にならずに、お買い求めになった場所で返品交換願います。

早見表

1

メーター（計器）のスイッチがオフ(OFF)（切）の状態で、マイグルコヘルス試験紙をロゴを前向きまた接触部になる部分を下にして挿入します。コードナンバーが自動的に表示されます。

2

血液のアイコンがあらわれ、点滅します。メーターの準備ができました。

3

採血した血液を試験紙のスクリーンに確認ができるまで吸収させてください。メーターがカウントダウンを始めます。

4

オプション（選択）テスト状況に関連した項目を　UPまたはDOWNボタンを押して　選んでください。 必要な項目を選び、 CENTER/POWER ボタン ⏻ を押してください。

クイックスタート リソース

マイグルコヘルスのサイトにある、クイックスタートリソースでは、本品に関するいろいろな状況に応じた説明と使い方を

詳しく知ることができます。

クイックスタートはマイグルコヘルスワイヤレスメーターを初めてお使いになる方のための 総括ビデオです。

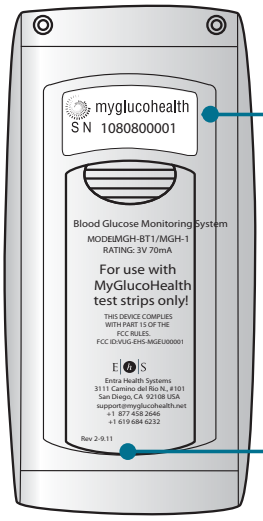
www.myglucohealth.net/quickstartにログオンするか、ホームページのクイックスタートQuickStartボタンを押してください。

次の事項に関してステップバイステップで説明しています:

- マイグルコヘルスメーターを設定する
- 穿刺器具を使って、最初の検査を登録する
- オンラインでメンバーシップを設定する
- 検査結果をブルートゥースとUSBでマイグルコヘルス・ポータルにコンピューターからアップロードする。
- メーターと携帯をBluetooth®.（ブルートゥース）で情報交換ができるようにつなげる
- テストの結果を携帯からアップロードする

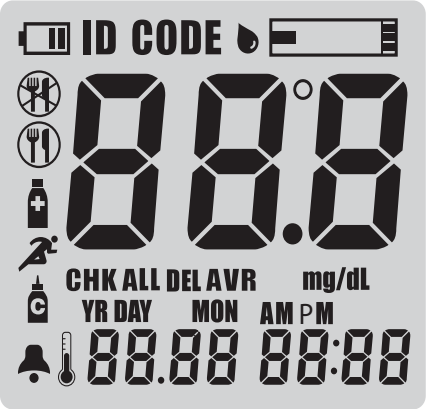
マイグルコヘルス メーター

1. 試験紙差し込み口：
試験紙を差し込み
口に挿入
2. 試験紙取り出し
3. 表示スクリーン：テストの
結果および重要な情報を
表示します
4. センター/電源ボタン
オン/オフパワーズメーター
過去の結果をリコール
·機能の設定
5. UP/DOWN　ARROW
(矢印）ボタン：
項目の設定や前のテスト結果を見る
PAIR/SEND－（UP矢印のみ）
UPを使ってペアリングし
テストの結果を送る



6. 商品ラベル(メーターの製造番号)
7. 電池カバー

LCD スクリーン



	電池切れの知らせ
CODE	試験紙のコード（番号）
	テスト用の採血、メーターの準備完了
	アラーム
	食前
	食後
	薬を飲んだ後
	運動をした後
	コントロール溶液のテスト
YR MON DAY	温度/日付
mg/dL	テスト結果
AM PM	時間
DEL	削除

注意

マイグルコヘルス・　ワイヤレスメーターを使って初めて血液検査をする前に、コントロール溶液を使って手順を練習してください。3回テストを行い、結果が予測の範囲であれば、実際の血液検査の実行に移ってください。

メーターの精度

マイグルコヘルス・ワイヤレスメーターは、現在市場にでている自己血糖値検査器具のなかで、最も精度の高い製品の一つです。校正済みの検査所用機器との比較検証で、当製品は、他の多くの市販血糖測定器に比べ高い性能水準を示しました。

血糖濃度<75mg/dl(4.2　mmol/L　)の場合、89％で検査所校正値の±6.5％以内、100％で±7.5％以内という本品の結果が出ています。血糖濃度>75mg/dl(4.2　mmol/L)　の場合、65％で検査所校正値の5％以内、92％で10％以内、98％で15％以内という本品の結果が出ています。

マイグルコヘルス・ワイヤレスメーターはプラズマ校正ですので、検査所からのHbA1cテストの結果と直接比べることができます。プラズマの結果は全血の検査より約１２％高いので、全血測定メーターの検査結果と比べるさいはその点を留意してください。

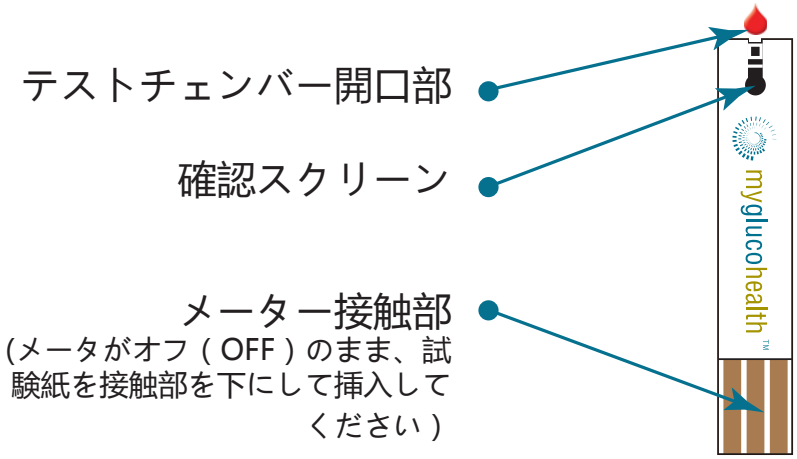
本品を含む高性能（または専門家用）の器具はプラズマ結果を出すように調整されていますので、こうした計算は不要です。自己測定値を検査所からの結果と正確に比べるためには、メーター（計器）がどのように校正されているかまず最初に確認してください。

注意:

本品からの結果を古いタイプの器具からの結果と比べたときに誤差がある場合があります。これは本品の方が精度が高く、プラズマ校正されている理由によります。

テスト
試験紙

マイグルコヘルス試験紙は、マイグルコヘルス・メーターのみにお使いください。



取り扱いと保存について

1. 直射日光を避ける。
2. 試験紙の入った容器は涼しい乾燥した暗所（摂氏2 - 30度）に保管。　冷凍はしない。
3. 開封時に処分日を容器のラベルに記入する。開封後3ヶ月以上たったものは処分する。
4. 試験紙を取り出した後、容器のキャップをしっかりしめる。
5. 梱包に印刷された、または容器に記載された有効期限の切れた試験紙は、不正確な結果の原因になるので使わない。
6. 試験紙を埃やごみ、食べ物、水などで汚さない。また、曲げたり切ったり変更を加えたりしない。
7. 使い捨てする。
8. 試験紙の容器は幼児の手の届かないところに保管する。
9. データーシートの使い方は説明書を参照。

警告　以下の使用方法に反して使用した場合、不適切な結果がでるかもしれません。

最初の
メーターの設定

日付と時間の設定

時間、日付、アラームの設定は　最初にメーターのスイッチを入れたときにしてください。

電源オン

CENTER/POWER ⏻ ボタンを 年が点滅するまで最低３秒間押す。

年の設定

UPかDOWNを押して年を選ぶ。CENTER/POWER ⏻ ボタンを押す。 月が点滅する。

日付と時間の設定

UPかDOWNを押して日付と時間の設定をする。 月が最初 。 CENTER/POWERボタン ⏻ をおす。同じ操作を繰り返し 日付と時間を設定する。

注意:

日付、時間、テストユニット、3期間平均の指定などがセットされた後ビーという音がします。

最初の
メーターの設定

期間平均

期間平均の機能は3期間（日数）を設定し、その期間中に出たすべての結果の平均を出し、表示することができます。

（表示：７日間の平均）

期間（日数）設定にはUPかDOWNを押して放した後、CENTER/POWER ⏻ ボタンを押してください。

アラーム

1. UPかDOWNを押して 放した後、アラームをセットする。CENTER/POWER ⏻ ボタンを押す。

2. 希望のアラーム時間をセットする。　UPかDOWNを押して、 時間を選び CENTER/POWER ⏻ を押して時間設定を完了する。

最初の
メーターの設定

5回のアラームと平均をとる期間を3つまでを設定できる。

アラーム

希望回数のアラームを入力し（5回まで）CENTER/POWER ⏻ ボタンを押す。同じ操作を繰り返し、他のアラームをセットする。アラームはテストや薬の時間のお知らせなど、個人の必要に応じて糖尿病の管理、モニターリングに使えます。

注意:

1. 試験紙はメーターがオフ（OFF）のときに挿入してください。
2. 日付設定を適切にしなければ、記録された血糖値平均や試験結果が正しく表示されません。使用前にメーターを設定し、新しい電池を入れた後に、日付設定を確認してください。
3. 設定中にはテストできません。
4. 有効年は2007 - 2099のみです。

テストの手順

必要なもの

テストの前に本章に記載された取り扱い方法と試験紙の箱に記載された 試験紙の取扱書 を読んでください。

必要なものが全て揃っているか確認してください。

1. マイグルコヘルス・ワイヤレスメーター
2. マイグルコヘルス試験紙
3. 穿刺器具
4. 消毒済みラン セット

注意:

穿刺器具と消毒済みランセットは他の人と共有しないでください。感染を防ぐためにもご本人のみの使用です。

5. いつも消毒済みランセットを使う。ランセットは使い捨て。
6. 器具を使うときと採血をする前に、必ず手を洗い、乾いた手で行う。
7. クリーム、ハンドローション、油分、または残屑がランセットや穿刺器具につかないようにする) は使わない。

穿刺器具の使用

1

穿刺器具の先を回してとる。ランセット(穿刺針）をしっかり入れる。

前回のランセットがすでに入っている場合は、取り出し、保護キャップをはめなおす。　使用後のランセットは安全に廃棄する。

2

ランセット(穿刺針）をつまんで保護カバーを外す。針を捨てるときに安全のためにカバーをはめなおすのでランセットカバーは捨てない。ランセット(穿刺針）を器具のはめ込みにきちんとはめる。

注意

1. 添付されている採血手順１ - ５は本セットに含まれているマイグルコヘルスの穿刺器具用です。他の器具を使う場合はそれに添付された説明書の手順で採血を行ってください。
2. 穿刺器具穿刺針は他の人と共有しないでください。ご本人のみの使用です。ランセット(穿刺針）は一回のみ使用してください。再使用は採血部分のあざの原因や不正確なテストの原因になります。また、ランセットを複数回使うことにより採血時に不必要な痛みを増やすことがあります。

穿刺器具の使用

3

穿刺器具のふたをし、穿刺器具の先を回して、ランセットを取り付ける。

4

穿刺器具の先は皮膚への侵入の度合いを５段階で選択することができる。最適の針の侵入する深さを選択する１または２は柔らかい肌、または薄い肌。３または４は平均的な肌。５は厚い硬化した肌。指先に穿刺器具をあてる。

5

ボタンを押す。採血した血液を試験紙につける。穿刺器具をあてる。穿刺器具をあげ、離す。

他指先以外の採血場所

本品は上腕、前腕、手、手のひら、腿、ふくらはぎから採血した血液でもテストが行えます。医師からの承認があれば ４１ - ４２ページを参照して テストをしてください。

自動コード認識

マイグルコヘルス試験紙の自動コード認知

マイグルコヘルス試験紙の自動コード認知マイグルコヘルス・ワイヤレスメーターは試験紙の自動認知をする。試験紙が正確にセットされれば、本品は自動的にコードを読み取り、メーターを設定する。これにより、入力とテストのエラーを防ぐ。
。

試験紙の接触部を下に向け、ロゴを手前に向けて挿入する。

コードが試験紙容器のものと同じことを確認する。血液の絵のついた試験紙のアイコンがスクリーン上部に点滅する。テストの準備が完了。

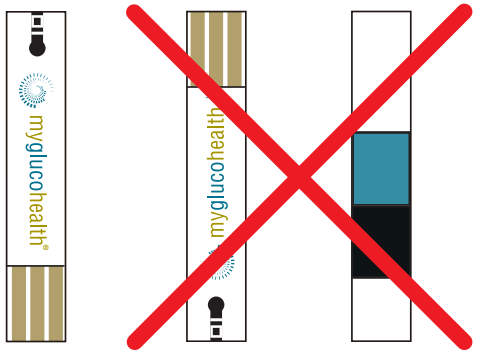
注意:

1. 試験紙を曲げない。
2. ラベルに傷がついている場合、コードの認識ができないこともあるので、スクリーンを見て、容器のコードと合っていることを確認する。

血液検査

1．試験紙を挿入

正しい
試験紙の向き



間違った
試験紙の向き

メーターがOFFの状態で試験紙をメーターの上にある差し込み口に入れる。試験紙のロゴを手前向きに、接触部を下向きにして挿入。試験紙を裏返しで入れないこと。

試験紙を入れると、自動的にスイッチが入り、コードと温度が現れる。３秒後にコードと温度が消える。

注意:

1. 試験紙を間違った方向に入れてもスイッチは入りますが、テストはできません。
2. もしオンにならない場合は試験紙を取り出し、再挿入してください。
3. 直射日光の下で、テストをしない。

血液検査

２．ランセットと血液のつけ方

間違い

血液の量が不十分

正しい

十分な量の血液を添加

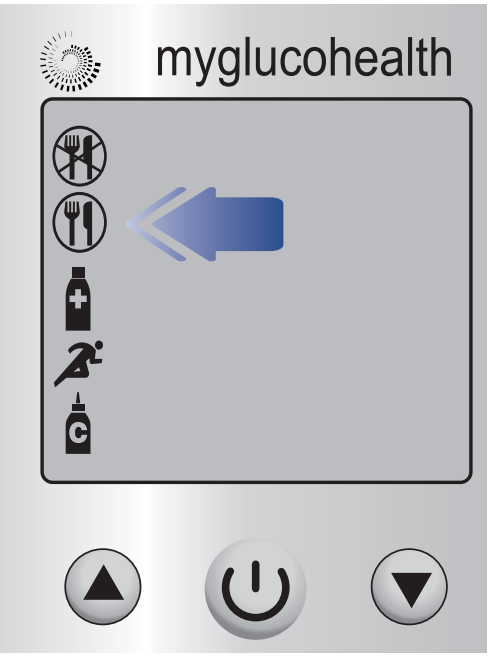
穿刺器具を使ってランセット(穿刺針) を指先にさし、少量の血液を採血する。ゆっくりと指先を試験紙の端にあてる。血液は試験紙の溝に自然に吸引される。

ビーっと、音が鳴るまで指先を試験紙にあてたままにする。

注意:

1. 最低0.3 μLの血液が必要です。
2. ３分以内に採血が終わらなければ、メーターは節電のために自動的にオフになります。その場合、新しい試験紙を使って作業をしなおします。

３．テストに関連した項目を選ぶ。（オプション）



テストに関する状況をUPかDOWNボタンで選び、CENTER/POWER ⏻ をおす。

次から一つを選ぶ

- 食前
- 食後
- 薬を飲んだ後
- 運動後
- コントロール溶液の使用

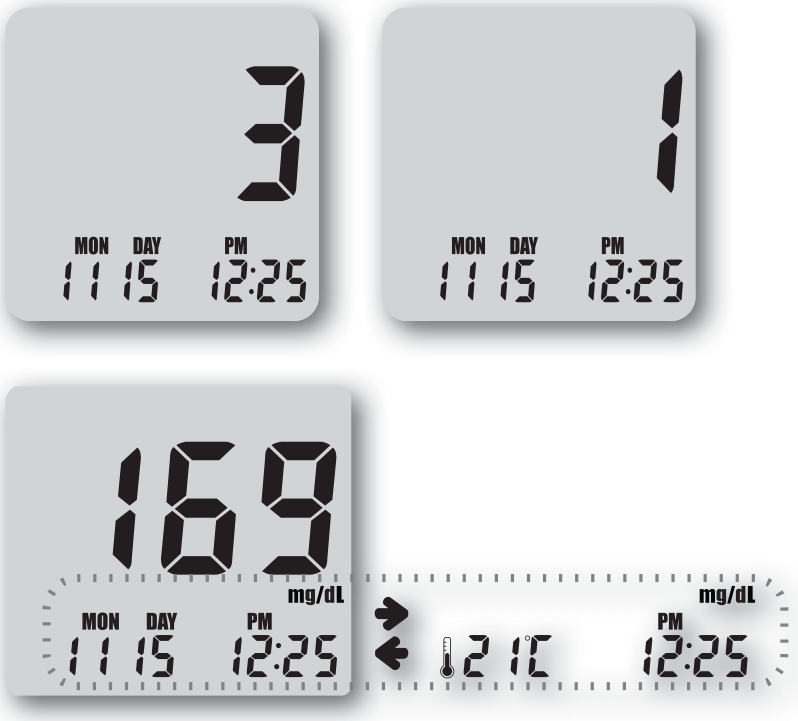
この時点ではコントロール溶液は選択しないでください。これは血糖値検査用ではないので、検査の結果に支障が出ます。

CENTER/POWER ⏻ ボタンを押すと、表示がでる。

注意:

1. ３秒の内にコードを確認しない場合は、試験紙を開口部から抜いてやり直してください。
2. スクリーンと容器のコードが合わない場合は、新しい試験紙でやりなおしてください。引き続き、コードが会わない場合はカスターマーサービス+1 877 458 2646 または +1 619 684 6232 までご連絡ください。
3. 血液をメーターの準備が完了する前につけると、エラー メッセージがでます。（４６ページ）.

4．結果を確認し、送信する



ビーッっというビープ音の後にテストは自動的に始まり、結果は３秒後に表示される。　メーターのスクリーンが３、２、１、とカウントダウンする。 血糖値、温度、時間が 表示される。内容は、テスト時の月/日/時間と　同じくテスト時の同じくテスト時の温度/時間が 交代で表示される。

5. 結果をポータルに送信する

テスト結果をブルーツースまたはUSBを使って、マイグルコヘルス・ポータルへコンピューターから送信できる。マイグルコヘルス携帯アプリ22ページからの「マイグルコヘルス・ポータル一覧」を参照。

注意:

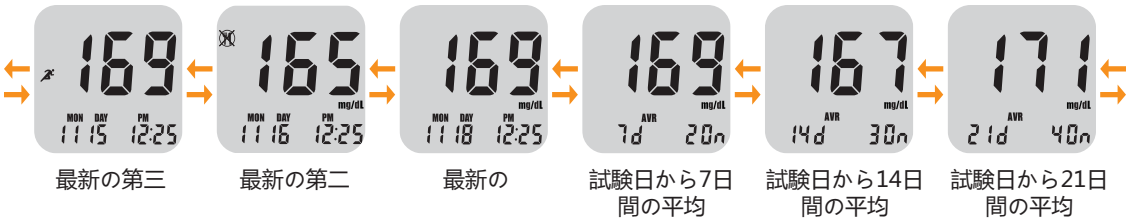
テストの結果が領域外の場合、エラーメッセージがスクリーンに表示されます。45ページのエラーメッセージのトラブルシューティングを参照ください。

過去の結果を見る

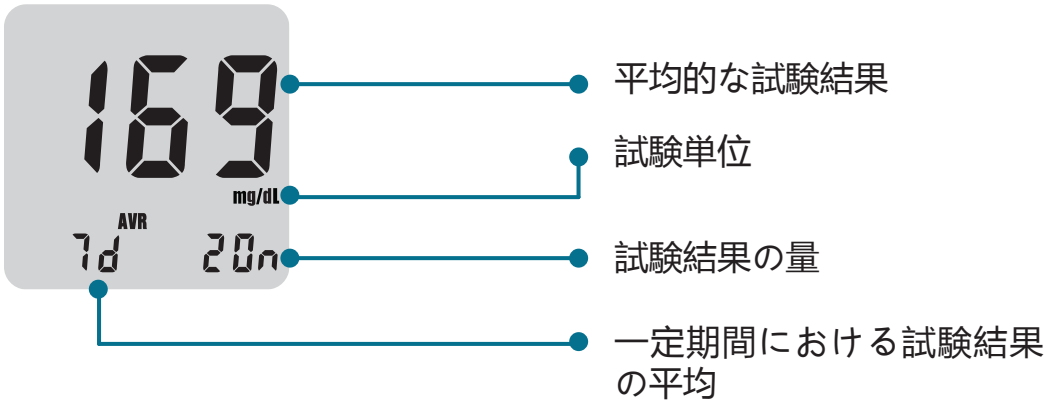
前回の検査結果を自分のメーター上で見る

本品は過去の検査結果を２５０まで内部メモリーに記録でき、事前に指定した日数分の平均値も記録できる（例７，１７，２１日）。この記録はスクリーン上でいつでも参照することができる。記録が２５０以上になった場合は、最古の記録が消去され、最新の記録が登録される。

CENTER/POWER⏻ ボタンを軽く押すと、最新の記録が表示される。UP ▲ またはDOWN ▼ で個々の記録と設定された期間の平均値が表示される。



最新の第三　最新の第二　最新の　試験日から7日間の平均　試験日から14日間の平均　試験日から21日間の平均



DOWN ▼ ボタンを押す：過去の結果を表示

UP ▲ ボタンを押す：７日、１４日、２１日間の平均値を表示

マイグルコヘルス ポータル概要

マイグルコヘルス・ポータール

メンバーログイン

データーの自動アップロード

本品は、患者さまご自身、医療スタッフ、家族、介護者のみなさんが一緒になって糖尿病を管理するために開発された包括的な血糖値検査器具であり、より健康な生活を送るサポートをします。

マイグルコヘルス ポータル概要

読みやすいチャート（表）

マイグルコヘルス・ワイヤレスメーターとネットワークは糖尿病を管理する総合システムで、医療スタッフ、家族と連絡を取りながら、患者さまご自身のこれまで以上の自己管理を可能にします。

本品はオンラインデータ収集ネットワークとの組み合わせでテスト結果をリアルタイムで通知、アップロードできます。

www.myglucohealth.netのマイグルコヘルス・ポータルを使うことによって、患者さまは毎日の記録を携帯で送信、評価することができると同時に、医療スタッフにも同じ情報が自動的に伝わります。このため、医療スタッフは最新の情報を把握することができ早急にケアーが必要なときにすばやく対応できます。

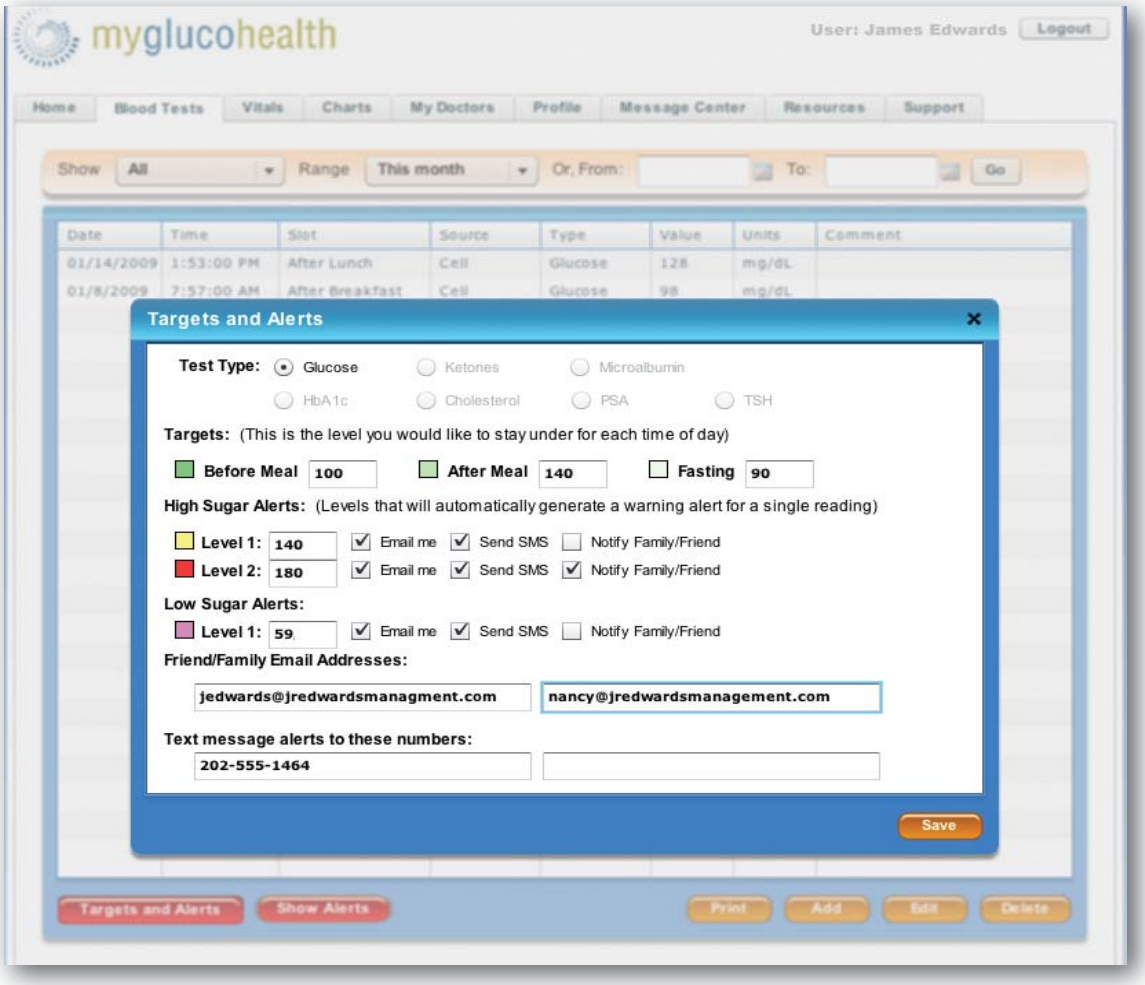
マイグルコヘルス ポータル概要

マイグルコヘルス・ポータルは広範囲のコミュニケーションとデータ管理のためのウェブサイトでメーターからの情報収集を使いやすいインターフェースで自動的に行います。メーターに記録されたデータは携帯やPC(コンピューター)からワイヤレスでポータルに送信できます。

この作業はブルーツースまたはUSBケーブルにメーターを直接接続することよって、自動的に行われます。このように直接データがアップロードされることで、従来の手動による入力と比べ精度が向上し、重要なデータへのアクセスがしやすくなり、間違いが起こりにくくなります。ポータールでは結果を複数の形式で図式化、解釈し血糖値のデータを最良の方法で分析します。

本品は患者さまご自身が日常生活でより良い選択ができるよう、主体となって自己の健康管理をするためのサポートをします。

マイグルコヘルス ポータル概要



マイグルコヘルス・ポータルを使って、患者さまは、自分自身、またはケアーチームに警告や状態の変化についての変更などのお知らせを送信したり、テストや薬が必要な際の通知を自動的に行ったりすることができます。これらはメールまたはSMSテキストで送ることが可能です。

個人別に血糖値の上限 、 下限の「閾値」を設定できます。ポータルはアップロードされたテスト結果を自動的にモニターし、この域を超えた場合に、患者さまご本人、そのご家族ご、医師または介護者に自動的に警告を発信します。さらに、患者さま自身が関連した健康情報、安全なメッセージをポータルを使って直接担当医に送り、予約を入れることも可能です。

アカウント設定

WWW.MYGLUCOHEALTH.NETにいき、「REGISTER (登録)」をクリックする。

マイグルコヘルス・ワイヤレスメーターセットを購入すると、ポータルと携帯アプリへの登録特典が付いてきます。

メーターの後ろにある製造番号とご自身のメールアドレスを入力してください。このアドレスと、自分で決めたパスワードを使ってポータルにログインします。

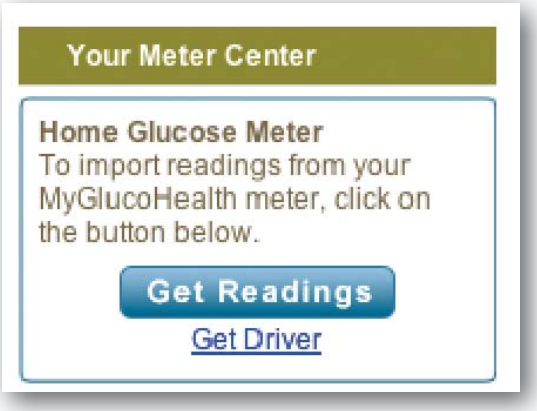
注意:

ダウンロード、インストール、ペアリング、携帯アプリの利用、およびポータルの詳細については、

www.myglucohealth.net/quickstartを参照。

USB (周辺機器接続) ケブルを使って PCにデーターを送る

PCとUSBケーブルを使ってテスト結果を
 マイグルコヘルス・ポータルにポストする



マイグルコヘルスUSBケーブル(付属)

１．デバイスのインストール

テスト結果を、PC からUSBを使って直接アップロードまたは「ポスト」するため に は、

まず、www.myglucohealth.netにいき、ポータルに自身のアカウントでログインする。ホームページの「ログイン(Login)」 を選び、メンバーシップのIDとパスワードを入力し、安全なご自身のアカウントページに行く。

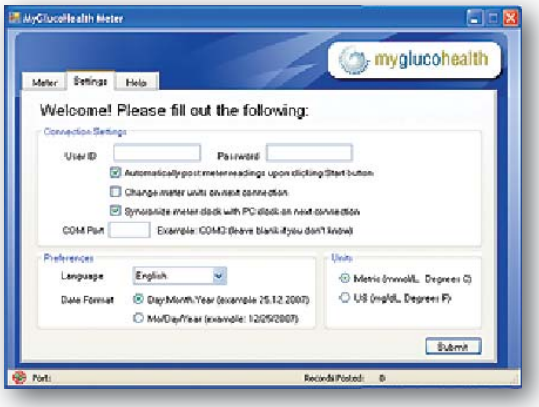
ログインに成功したら、右上の「Get Readings (測定結果を得る) 」をクリックする。これがUSBを使った最初のアップロードの場合、メーターがPCからデータを読み取れるようにUSBのドライバー をインストールしなければなりません。

注意:

ポータルやモーバイル(携帯)の使用に関して、費用がかかるかもしれません。 お持ちの携帯サービス会社に連絡し 、データ送信に費用がかかるかなど、確認してください。

USB(周辺機器）を使って データをPCにポストする

「Get Driver（ドライバーの入手）」を選ぶメニューの「Get Readings（測定結果を得る）」ボタンの下にあるメニューから選択する。インストール操作ガイドの指示に従い完了する。



本品のアプリを使用するためにマイクロソフトNETフレームワークが必要かもしれません。その場合はインストールしてください。システムが両方のプログラムに必要なダウンロードとインストールとアップロードに必要な事項を順を追って説明します。

2 コネクションの設定

ドライバーがすべてインストールされれば、検査結果をアップロードできます。「Get Readings（測定結果を得る）」ボタンを再びクリックし、アップロードプログラムがスタートします。「Connection Setting（接続の設定）」が最初に表示されます。ID とパスワードを入力、希望の言語、測定単位、日付けフォーマットなどを設定する。この設定は一度のみ。「Submit(送信)」ボタンを押して設定を更新します。

注意:

1. マイグルコヘルス・ポータルを利用するには、ポップアップブロッカーをすべて解除してください。
2. データをアップロードする前に、血糖値検査を済ませてください。

USB(周辺機器）を使って データをPCにポストする

3．検査結果のポスティング/アップロード

アップロードの 準備完了。

結果を「ポスト」するにはセットに含まれているUSBケーブルをコンピューターのUSBポートにつなげる。

次にもう一方の端をメーターにつなげる（左参照）。接続ができるとメーターのスクリーンに「PC」と表示がでます。

ポップアップ・ウィンドウで「Start（開始）」ボタン」を選ぶメーターのスクリーンで秒が計られます。

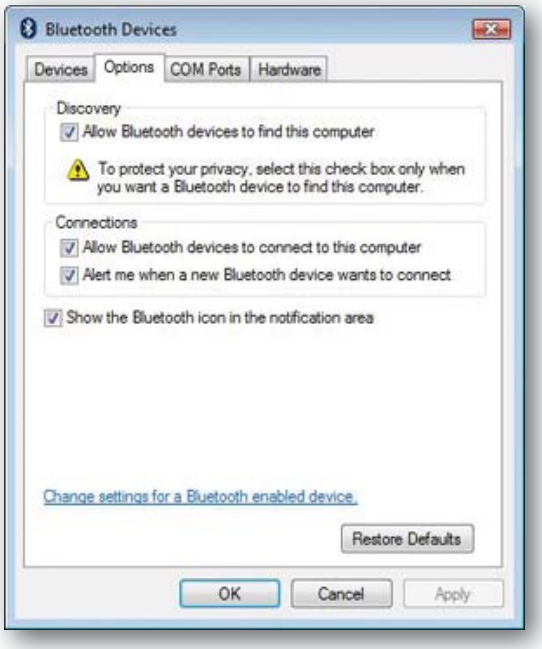
結果は自動的にポータルに送信されます。スクリーンでアップロードの進行状態が見れます。「Continue（継続）」を押してマイグルコヘルス・ポータルの安全な記録サイトに戻ります。

4．終了(スリープモード)

USBケーブルを抜くと、メーターがスリープモードになり、スクリーンがオフになります。血液検査タブに行き、結果がポストされているか、また正確な数値が表示されているか確認できます。また、ページを更新し「Testing Snapshot（スナップショット)」 ウィンドウで検査結果をご覧になることもできます。

ブルーツースと PC を組み合わせる

ブルーツースがPCとメーターをペアリングする



ブルーツースデバイスコントロールパネル

ブルーツースデバイス追加ウィザード

メーターとコンピューターを接続または「ペアリング（組み合わせ）」するには最初にコンピュータとブルートゥースの接続を完了させなければなりません。

PCコンピューター　のコントロールパネルを開きます。もしブルーツースがすでに含まれている場合はブルーツースのアイコンがコントロールパネルに現れます。

ブルーツースのアイコンをダブルクリックし、ブルーツースのデバイス・ダイアログ・ボックスを開けます。オプションをクリックし、「Allow Bluetooth-devices to find this computer」（ブルーツースがこのコンピューターを見つける）と「Allow Bluetoothdevices to connectto this computer」（ブルーツースが接続する）の両がチェックされていることを確認します。

次にデバイスタブをクリックし、「Add（追加）」ボタンをクリックする。「ブルーツースデバイス追加ウィザードが開く。

注意:

コンピューターのOSやブラウザーによってスクリーンの表示が少し違うかもしれません。マイグルコヘルスは、現行のほとんどの最新OS/ブラウザーの組み合わせで最適機能します。

ブルーツースとPCをペアリングする

ブルーツースとPCをペアリングする

図１

図２

１．ペアリングをはじめる

メーターにある、UPボタン ▲ を押す。（ペア）スクリーンに作動時間が秒単位で現れる。メーターがPCとペアリングされていることを表わす。（図１）

２ピンナンバー（PIN)を入力

スクリーンにあわられた現れたペアリングナンバー（００００）を入力する。

３．ペア（接続完了）

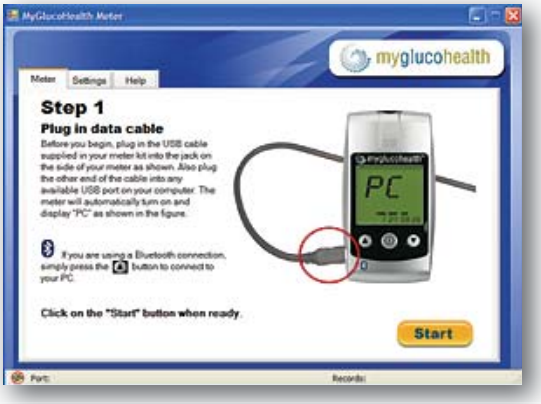
メーターがPCとペア（接続）されると、スクリーンに「P」が表示され、接続が完了されことを示す。（図2）

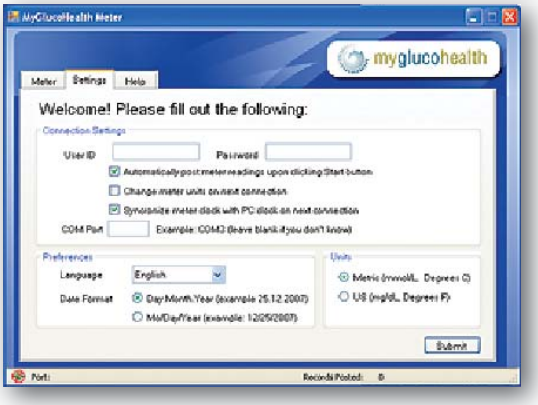
４．スリープモード

CENTER/POWERボタン ⏻ を押すと、メーターがスリープモードになり、スクリーンがオフになる。

コンピューターで データをポストする

検査結果をブルーツースを使ってPCから アップロードする





1.マイグルコヘルス・オンラインアプリケーションを立ち上げる

メーターがコンピューターとペアリングされた後

www.myglucohealth.netにいき、自分のアカウントにログインする

メニュー右の「Get Reading（測定結果を得る）」を選ぶ。マイグルコヘルスのアプリは自動的にすでにインストール済みのソフトをチェックし、必要に応じて欠けているドライバーのインストールの要請をする。

これが最初のブルーツース使用の場合、接続設定”「Conection Setting（接続設定）”」が、表示される。

メンバーIDとパスワードを入力する（この作業は１度のみ）。希望の言語、日付フォーマット）などを選び、「Submit(送信)」を押して設定完了。

注意:

信号干渉などの関係で、ブルーツースの接続ができなかった場合は場所を変えるなどして再度行ってください。 何度もつながらない場合は+1 877 458 2646 または +1 619 684 6232 までお電話ください。 メールは

support@myglucohealth.netまで。

データをコンピュータからポストする

２．テスト結果をポスト/アップロードする

マイグルコヘルス・アプリケーションを開いたまま、メーターのUP ▲ ボタンを押す。　スクリーンに秒カウントが表示される。

検査結果は自動的にメーターからポータルにアップロードされる。最後の結果が表示され後、「”Continue”（継続）」を押すと、マイグルコヘルス・ポータルのアカウントに戻る。

３．完了(スリープモード)

CENTER/POWERボタン ⏻ をおすと、メーターがスリープモードになり、スクリーンがオフになる。

血液検査タブに行き、結果がポストされているか、また正確な数値が表示されているかいつでも確認できる。また、スナップショットページウインドウでまた検査結果を閲覧することもできる。

注意:

検査結果をポストしないときでも、データは次にまたはUSBでメーターがに接続されるときまで、追加されずにメーターに保存されます。

メーターは２５０の検査結果を記録することができますが、随時データをアップロードすることをお薦めします。２０以上のデータを保留することは、お薦めしません。

携帯とメーターのペアリングをする

ブルーツースと携帯をペアリングする

マイグルコヘルス携帯アプリを使う前に、携帯とメーターがペアリングされていなければなりません。

ペアリングするには次のページを参考にしてください。詳しくは www.myglucohealth.net/quickstart ペアリングが終了すると、マイグルコヘルス携帯アプリが使えます。

ほとんどの携帯では、設定でブルーツースを有効にすることでペアリングが可能です。その後、「Pair New Device（新しいデバイス）」を選ぶと、ブルーツース機器とペアリングが終了した後に「myglucohealth（マイグルコヘルス）」というメーターの名称が携帯に表示されます。

注意:

当社のサイトでメンバーシップを設定したときに、SMSメッセージを要請できます。これで当社の携帯アプリをダウンロードできるリンクを差し上げます。

携帯とメーターのペアリングをする

メーターと携帯をペアリングする

図１

図２

１．はじめに携帯から

電源をオンにする。携帯のネットワークにアクセスするか接続設定でブルーツーススを有効にします。携帯によって操作が少し違うかもしれませんが、これが最初の作業です。ブルーツースの設定が方法がわからない、またはご自分の携帯にブルーツース機能があるかどうかわからない場合は、携帯の説明書を参照してください。

メインメニューから開始します。ブルーツースをオンにします。携帯がブルーツースのシグナルを探し始めます。スクリーンにブルーツースのアイコン がでるはずです。

２．ペアリング

携帯のスクリーンで「Paired　Devices（ペアリングしたデバイス）」デバイスのペアリング（接続設定）に行き「Add A New Device（デバイスの追加）」を選ぶ。メーターでUP▲（ペアリング）を押す。これでメーターが携帯がキャッチできる信号（シグナル）を発信する。スクリーンが作動時間を秒ごとに表示する。（図１参照）

３．PINピンナンバーを入力

携帯がメーターのシグナルをキャッチしたらPIN番号（００００）を携帯に入力してペアリング（接続）を始める。メーターが携帯にうまく接続されればメーターのスクリーンに「P」が表示される。（図２参照）

マイグルコヘルス携帯モバイルアプリ

マイグルコヘルス携帯モバイルアプリは 、 検査結果を制限なしでスムースに当社のサイトにアップロードでき、さらに自身の携帯からも見直し、評価ができます。

本品は世界中の多くの携帯会社大手の携帯会社のほとんどに対応できます。

マイグルコヘルス携帯アプリには２つの機能があります。１つ目はメーターから直接検査結果をアップロードできる機能 、 ２つ目は携帯専用のマイグルコヘルス・ポータルを見ることのできるブラウザーです。

サイトでは最後10回の検査結果、折れ線グラフ、円グラフ、棒グラフその他を見たり、体重や栄養、運動に関したデータを入力することも可能です。

必要に応じて、医師との間で安全にメッセージのやり取りをすることも可能です。または購入口座を設定すれば、試験紙の注文もできます。

携帯の アプリを インストール

マイグルコヘルスモーバイル（携帯）アプリをインストールする

携帯のモデルによって操作が多少違うかも知れませんが、基本の操作方法は同じです。携帯とメーターにインストールの準備を整えます。

１．マイグルコヘルスモバイル（携帯）アプリをダウンロードする

当社のサイトでメンバーシップを設定したときに、SMSメッセージを要請すると、携帯にアプリをダウンロードするためのリンクが送られます。携帯の電話番号を入力すると、アプリを作動させるリンクが携帯に送られます。携帯によってはアプリを直接製造元のオンラインストアからダウンロードできる ことがあります。

２．アプリをインストール

携帯の伝言（Message）ボックスでマイグルコヘルスからのSMSメッセージを見つけるリンクをクリックし、携帯のオプションを選びます。確認のための質問に回答し、アプリを携帯にダウンロードします。

www.myglucohealth.net/quickstart
のQuickStartGuideで 写真解説が見れます。

携帯アプリのインストール

３．携帯アプリをマイグルコヘルス・アカウント（口座）に設定する

操作手順：

- メンバーIDと パスワードを入力
- 日付フォーマットを選ぶ
- アメリカの場合　“mg/dL”を選ぶ　注意　他の国では“mmol/L”を使う

４．ブルーツースのペアリング（接続）

携帯とワイヤレスメーターがすでにブルーツースで接続されていない限り、モーバイル（携帯）アプリがメーターを特定し、携帯とメーターの２つをペアリングします。メーターを近くにおいて、表示の手順で操作してください。

携帯から
データをポストする

携帯から検査結果をポストする

アプリを使って携帯から検査結果をマイグルコヘルスポータルにポストする

1. 携帯のアプリを 立ち上げる

携帯電話のメニューを開き、自身のアプリケーションを見つける。インストールを選び、マイグルコヘルス携帯アプリを立ち上げる

確認事項：

- アプリが完全にインストールされていること
- メンバーIDとパスワードが設定され、 入力されていること
- メーターと携帯がブルーツースで接続されていること

注意:

ブルーツースの接続が信号干渉などの関係でうまくいかないときには、場所を変えて再度行ってください。繰り返し接続されない場合はカスタマーサービス+1 877 458 2646 または+1 619 684 6232 までお電話、または

support@myglucohealth.net までメールでご連絡ください。

携帯で
データをポストする

2．検査結果を携帯からアップロード/ポストする

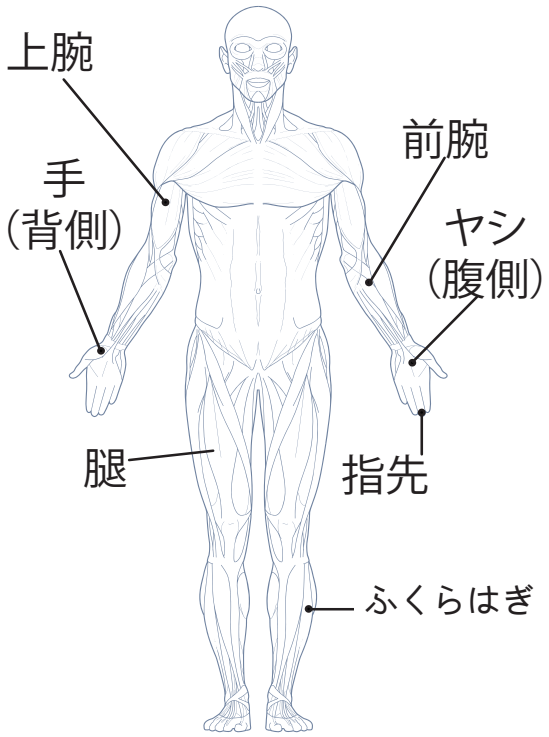
携帯の OPTIONS(オプション)ボタンを押し、マイグルコヘルス携帯アプリをスタートさせる。 次に、メーターのUP ▲ ボタンを押す。スクリーンが秒ごとに 作動時間を計ります。

携帯でPOST(ポスト) を選び、携帯がメーターを探してから記録をアップロードするのを待ちます。表示「 Always Allow (常に許可する) 」を選び 「 Yes 」 を携帯から押します。検査結果がメーターから携帯に送信されます。

アプリが自動的にデータをポータル上の安全なアカウントにアップロードします。携帯のスクリーンで、最後にした検査結果が見れます。

メーターはデータのアップロードが完了された段階でスリープモードになります。この後は、ポータルを検索したりアプリを使って他の機能を見ることができます。

指先以外の採血部分からのテスト



マイグルコヘルス・ワイヤレスメーターは指先以外の採血部分、二の腕、前腕、手のひら、腿、ふくらはぎからの血液も検査できます。採血場所の選択肢は広がりますがこれらの部分から取った血糖値は必ずしも、指先からの結果のように正確とは限りません。

別の採血部分からの血糖値は、食後、インスリン摂取後、運動後、ストレスや病気などで急速に変化し、指先からの検査結果と違いが出ることがあります 。

専門家から、以下の場合に指先からの採血を薦めています:

- 血糖値が低いと感じたとき
- 血糖値が低いときにも、症状が現れない人
- 他の部分からの検査結果が、本人の具合と食い違いがあると感じたとき

注意:

指先以外の場所から採血をするときには、医師への相談が重要です。血糖値の変化は、通常、指先からの血液結果からのほうが、早く検出しやすものです。食中食後、運動など、血糖に影響がでやすいときに検査をすると、血糖値に違いがでますので、より正確な検査のために指先からの採血をしてください。

指先以外の採血部分からのテスト

別の採血部分からのテストに関する重要条項

1. 指先以外から採血する場合は、事前に医師に相談する。
2. 食中食後、運動など、血糖に影響がでやすいときに検査をすると、血糖値に違いがでるため、より正確な検査のために指先からの採血をすること。
3. テストの結果が指先からの血液検査とかなり違う可能性がある。
4. 血糖値の変化は、通常、指先からの血液結果からのほうが、早く検出しやすものである。
5. 指先以外からの採血は、食事、運動など血糖値に影響がでる活動の後、少なくとも2時間以上たってから行う。
6. 指先からの検査結果は他の部分からの血液にくらべ、低血糖値をはやく検出することがある。
7. 車の運転をする前に、低血糖症イ経ってンスリン反応が心配な場合、特にインスリン反応による症状が無自覚な人の場合は、指先からの採血をする。腕からの採血では、低血糖がきちんと検出されないことがある。
8. 低血糖症が起こりやすい人は、指先い以外からの血液検査は、避けること。
9. 定期的な食前の検査は、指先、または他の部分からの血液で検査を行うことができる。

注意:

採血部分を検査前に石鹸と水で洗浄する。さらに、クリームやローションなどおら、完全に乾いてずいることを確認する。採血がうまくいくために、採血部分を数秒間もみ暖める。前もって手を洗浄し、乾かすこと。

マイグルコヘルスメーターの手入れ

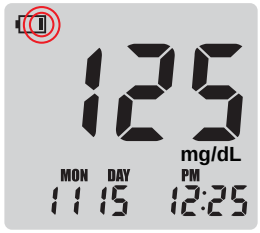
メーターの掃除と基本的なメンテナンス

メーターを長持ちさせ、安全に正確な検査結果をえるためには、適切なメンテナンスが必要です。

1. メーターを拭くときにはやわらかい布かティッシュを使う。必要に応じて、消毒アルコールで汚れをふき取る。アセトンやベンジンなどの薬品はメーターを痛めるので、使わない。消毒アルコールでメーターを拭くときは、直接メーターに注がず、布に少量を含ませて使う。作業が終わったら、直射日光を避けて涼しい場所でメーターを完全に乾かし、直射日光を避けて保管する。
2. メーターと試験紙を濡らさない。電子レンジなど、強い磁力は、メーターの支障の原因になる。メーターと試験紙を火や熱源のそばにおかず、電子レンジから遠ざける。
3. 使用後は紛失、損傷を避けるために、メーターをケースに保管する。涼しく乾いたところに保管し、子どもの手の届かないところに置く。冷蔵庫には入れないこと。直射日光を避ける。
4. 試験紙を取り出した後、容器のふたをしっかりと閉める。試験紙の取扱書を参照。
5. 使用後、血液が付着している場合は、感染を避けるため、穿刺器具を拭く。
6. 検査後の使用した消耗品は、その地域の汚染物質処分の規則に即して、処分する。
7. マイグルコヘルス・メーターが使えなくなったときは、製造元に送り、リサイクルまたは適切な処分をしてもらうことができる。または、各地域の規則にしたがって、処分する。

電池の入れ方

電池の入れ方、交換



電池がなくなってきたときに、スクリーンの左上に表示がでます。　メーターは電池が切れたときには、スイッチが入りません。

マイグルコヘルス・メーターには２本の単４電池が必要です。最初の２本はセットに含まれていますが、交換時には、アルカリ1.5Vの単４電池２本をお使いください。

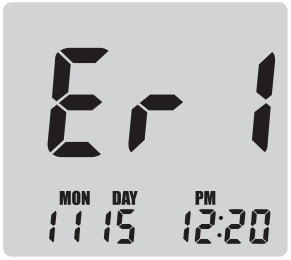
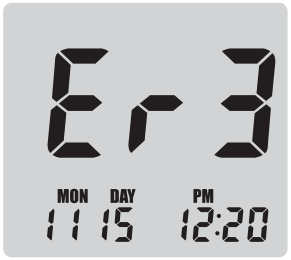
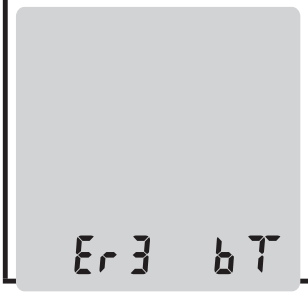
電池を交換するまえにメーターをオフにしてください。電池を挿入するときには、電池ケースに印字されている＋と－の方向を確認してください。

注意:

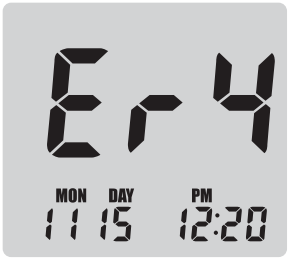
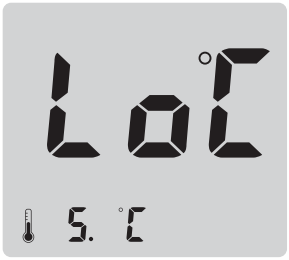
新しい電池を入れたあと、日付、時間の設定を確認してください。詳細は最初のメーター設定１０－１２ページを参照してください。

問題解決（トラブルシューティング）

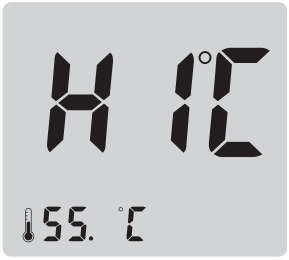
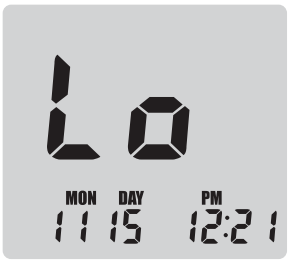
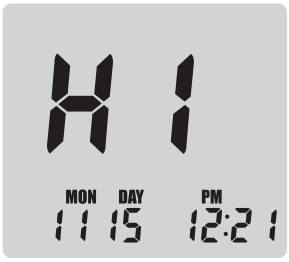
問題が発生したときに、下記の表を参照してください。解決できない問題、もしくは繰り返して起こる問題はカスターマーサービスまでご連絡ください。

メッセージ (表示)	問題解決	必要な作業
	メーターの問題	電池を入れ直してみる。直らない場合はカスターマーサービス +1 877 458 2646 または+1 619 684 6232 まで電話、または メール support@myglucohealth.net　でご連絡ください。
	汚れた試験紙、または使用済みの試験紙の使用	新しい試験紙でテストをする。
	試験紙の問題	新しい試験紙でテストをする。もしEr3の表示が消えない場合はカスターマーサービス+1 877 458 2646　または +1 619 684 6232 までお電話、または email support@myglucohealth.netにメールで連絡のこと。日光デスクリーンが点滅する場合は、直射日光を避けること。
	ポストの作業に問題	メーターと携帯が接続（ペアー）になっていることとメーターが携帯のアプリケーションにリンクしていることを確認する。再度モーバイル（携帯）アプリケーションを起動し、メーターのUPボタンを押し、モバイル（携帯）アプリケーションでPost (ポスト)を押す。

問題解決

メッセージ（表記）	問題解決	必要な作業
	試験紙の問題	新しい試験紙で再検査する
	スクリーンに表示が出る前に 血液を採取（吸引させた）した。	新しい試験紙で再度検査する。スクリーンに表示が出てから血液をつける。 項目を選び、メーターの準備が整ってからCENTER/POWER ⏻ ボタンを押す。
	周囲の温度が低すぎる	メーターが検査可能な温度の範囲に１０分以上あったことを確認して、再テストする。

問題解決

メッセージ（表記）	問題解決	必要な作業
	周囲の温度が高すぎる	メーターが検査可能な温度の範囲に１０分以上あったことを確認して、再テストをする。
	テスト結果が 10 mg/dL (33.3 mmol/L)より高い場合。	Loというメッセージが続く場合は医師に相談する。
	テスト結果が 結果が 600 mg/dL (0.3 mmol/L)より低い場合。	HIというメッセージが続く場合は医師に相談する。
メーターのスイッチが入らない。	電池が切れているか、メーターに問題がす。	電池を交換してみる。もし直らない場合はカスタマーサービス +1 877 458 2646 または +1 619 684 6232 に電話、またはメールで support@myglucohealth.net.まで連絡すること。

問題解決

メッセージ（表記）	問題解決	必要な作業
血液をつけた後、テストが始まらない。	血液量が足りない。	新しい試験紙に十分な血液をつけて、再テストする。血液をつけ始めてから、さらに十分な血液を足すまで、１分間の猶予がある。
結果に疑問がある。I	試験紙やコード機能に問題があるかもしれません。	新しい試験紙で、再テスする。試験紙容器とメーターのコードが一致しているか確認する。

結果が矛盾している、または予想外であ場合：

予想外の結果が出続ける場合、メーターと試験紙をコントロール溶液でチェックしてください。もしメーターが正しく機能しない場合、カスタマーサービス+1 877 458 2646 または +1 619 684 6232まで電話、または support@my-glucohealth.netまでメールでご連絡ください。

テストの結果と体験している症状が一致しない場合、テストの手順を正しく行っているかを確認し、医師に相談してください。何かしらの症状を経験している場合、無視せずに医療専門家に相談してください。また、医療専門家の指示なしで、治療法方や糖尿病管理方法を変えないでください。

メーター仕様

サンプルタイプ	毛細血管全血
サンプル音量	0.3 µL
テスト範囲	10-600 mg/dL (0.6-33.3 mmol/L)
測定時間	３秒
メーターのメモリ	250テスト
較正（キャリブレーション）	自動コーディング、プラズマ校正
高度	海抜ゼロから3,048メーターまで
作動温度	摂氏１０-４０度
作動湿度	10 - 90%
試験紙保管温度	摂氏２-３０度
表示タイプ	LCD
寸法	52.2 X 98.5 X 23.4 mm （2.1 X 3.9 X 0.9インチ）
重量	７４．５ｇ （電池を含む）
電源	３V(アルカリ、1.5V 単４電池２本)
電池の寿命	テスト2,000回
通信、交信	通信、ブルーツースまたはUSB 携帯とブルーツースで接続 PC とブルーツースまたはUSB で接続

記号

シンボル	説明
	使用書を参照
	有効期限
	この器具は体外診断医療器具に関するEC指令98/79/EC の必要事項要件を満たしています。
	注意、添付の資料を参照
IVD	体外診断
LOT	バッチコード
	保管温度
	再使用厳禁
	開封後３ヶ月以内に使う
	製造年月日
	電気電子機器廃棄物
	日光を避ける
	製造元
SELF TESTING	自己テスト用

テスト
原理

血糖値の範囲

個人で血糖値を計測できるテストは糖尿病をを管理する良い方法です。医師に相談して、適切な血糖値のレベルを見つけてください。

空腹時の糖尿でない大人の血糖値レベルの範囲は70　mg/dL、または 3.9 mmol/L と 110 mg/dL または 6.1 mmol/L1以下の間です。

食後２時間後では、平常の血糖値は140 mg/dL または 7.8 mmol/L2以下です.

糖尿病の方の場合：医療チームと連帯して適切な血糖値の範囲を決めてください。

作動原理

グルコヘルス試験紙についているグルコース酸化酵素は血液に含まれる血糖値に反応します。発生した電流は、測定され、血糖値としてメーターのスクリーンに表示が出ます。

本品は自動コーディングとプラズマキャリブレーション（校正）を用いていますので、簡単に試験所からの結果と比べることができます。プラズマ（校正）を使用してない器具を使った検査では、本品とは違う結果が出るか場合があります。

出典:

1. ステッドマン　医学辞典　27版　1999．　７５５ページ
2. 米国糖尿病協会臨床推奨値2004, Diabetes Care 27巻、付録1、S9ページ

警告

極度に低血圧またはショック状態の人の場合、不正確な結果が出ることがあります。

高血糖性ー高浸透圧性状態の方は、ケトーシスのある、なしにかかかわらず、不正確な低い結果が現れる場合があります。

重病患者はメーターを使った血糖値の検査を受けないでください。

血糖値の換算

血糖値換算表

mmol/L	0.55	1.0	1.5	2.0	2.2	2.5	2.8	3.0
mg/dL	10	18	27	36	40	45	50	54
mmol/L	3.3	3.9	4.0	4.4	4.7	5.0	5.5	6.0	6.1
mg/dL	60	70	72	80	85	90	100	108	110
mmol/L	6.7	7.0	7.2	7.5	7.8	8.0	8.2	8.9
mg/dL	120	126	130	135	140	145	150	160
mmol/L	9.0	9.4	10.0	10.5	11.0	11.1	12.0	12.5	13.9
mg/dL	162	170	180	190	196	200	216	225	250
mmol/L	14.4	15.0	16.0	16.6	17.0	18.0	19.0	20.0
mg/dL	260	270	288	300	306	325	342	360
mmol/L	20.8	22.2	23.0	24.0	25.0	26.4	27.7	30.0	33.3
mg/dL	375	400	414	432	450	475	500	540	600

EC適合宣言

PRODUCT IDENTIFICATION	
Product name	**Model/number**
Myglucohealth™ Blood Glucose Monitoring System consists of the following components: – Blood Glucose Test Meter(MGH-BT1 or MGH-1) – Blood Glucose Test Strip (MGH-TS50) – Control Solution - Low, Normal, High (MGH-CSL, MGH-CSN, MGH-CSH) – Blood Glucose Test Electrode The following components are also available separately: -Blood Glucose Test Strip (MGH-TS50) -Control Solution -Normal (MGH-CSN) -Control Solution –Low (MGH-CSL) -Control Solution –High (MGH-CSH)	 MGH-BT1 MGH-1 MGH-TS50 MGH-CSL MGH-CSN MGH-CSH

MANUFACTURER		
Name of company	**Address**	**Representative**
Entra Health Systems	3111 Camino Del Rio North, Suite 101 San Diego, CA USA 92108	John Hendel

AUTHORIZED REPRESENTATIVE		
Name of company	**Address**	**Telephone/email**
Emergo Europe	Molenstraat 15 2513 BH The Hague, Netherlands	+31.70.345.8570 - phone +31.70.346.7299 - fax service@emergogroup.com

CONFORMITY ASSESSMENT		
Device classification	**Route to compliance**	**Standards applied**
Class: Annex II List B	Annex IV Section 3 of IVDD 98/79/EC Council Directive	Optional

Entra Health Systems
US: 3111 Camino Del Rio N, Suite 101, San Diego, CA 92108
Tel: 1.877.458.2646 or 1.619.684.6232 Fax: 1.619.584.4504

EC 適合宣言

PRODUCT IDENTIFICATION	
Product name	**Model/number**
Myglucohealth™ Lancets – MyGlucoHealth SoftLance (MGH-LCT100)	MGH-LCT100

MANUFACTURER		
Name of company	**Address**	**Representative**
Entra Health Systems	3111 Camino Del Rio North, Suite 101 San Diego, CA USA 92108	John Hendel

AUTHORIZED REPRESENTATIVE		
Name of company	**Address**	**Telephone/email**
Emergo Europe	Molenstraat 15 2513 BH The Hague, Netherlands	+31.70.345.8570 - phone +31.70.346.7299 - fax service@emergogroup.com

CONFORMITY ASSESSMENT		
Device classification	**Route to compliance**	**Standards applied**
Class: IIa	MDD 93/42/EEC – Annex V	Optional

Entra Health Systems declares that the above mentioned products meet the provision of the Council Directive 98/79/EC for *In Vitro* Diagnostic Medical Devices and Directive 98/79/EC as transposed in the national laws of the Member States.

COMPANY REPRESENTATIVE: John M. Hendel

TITLE: Chairman **SIGNATURE:** _____ DATE: June 22, 2011

Entra Health Systems
US: 3111 Camino Del Rio N, Suite 101, San Diego, CA 92108
Tel: 1.877.458.2646 Fax: 1.619.584.4504

EC 適合宣言

EC指令98/79、付録IV, 第3章、体外診断医療機器およびEC R&TTE.	CE
器具の使用意図	ブルーツース機能が含まれた、血糖値計測器（個人検査用）
適合宣言（DoC）	エントラヘルスシステムはマイグルコヘルス（血糖値モニターシステム）がEC指令98/79/ECの要件および関連する他の条項に適合していることを宣言します。 デクラレーション オブ コンフォーミティはこちらで参照できます。 www.myglucohealth.net/graphics/EHSDeclaration.pdf

Entra Health Systems
エントラヘルスシステム
3111 Camino del Rio North,Suite 101
San Diego, California USA 92108
+1 877 458 2646
+1 619 684 6232

EC REP

EMERGO EUROPE
Molenstraat 15
2513 BH, The Hague
The Netherlands
電話: +31.70.345.8570
ファクス: +31.70.346.7299

保証ならびにサポート

2年保証（制限あり）

エントラヘルスシステム（Entra Health System）では、グルコヘルス・ワイヤレスメーターに欠陥があった場合についてその修理にかかる材料および人件費を購入日より2年間保証いたします。保証期間中にマイグルコヘルス・ワイヤレスメーターが、故障した場合（不当な取り扱いが原因の場合を除く）エントラヘルスシステムは、無料でメーターを交換します（同じモデルまたは同等のモデル）。

この保証は購入されたご当人のみへの適用となります。付属の電池は保証外です。メーターの詳しい取り扱いについては、取説明書をご覧になるか、エントラヘルスシステム、カスターマーサービスにご連絡ください。本保証は他の保証すべてに代わるものです。不当な修理、変更を加えた場合、不当な取り扱いをした場合は場合は保証対象外となります。また、登録後は購入されたご当人および/またはその代理人のみが保証の対象となります。

カスターマー サービスと サポート

トールフリーは +1 877 458 2646。 または +1 619 684 6232までお電話ください。営業時間はパシフィック時間月ー金曜日、8 - 5時です。 時間外の場合、メッセージを残すか、support@myglucohealth.netまでメールでご連絡ください。営業時間内であればカスターマーサービスが2時間の間にご連絡いたします。

当社にご連絡の際は製造番号をご用意ください。

注意

メンバーID とメールアドレス、製造番号を以下に記入してください

製造番号

メンバーID　Eメールアドレス

パスワード

メーターの製造番号は器具の後ろ上部に表示してあります。マイグルコヘルス・ポータルにログオンして検査結果をアップロード、記録するときに必要です。

MyGlucoHealth
カスターマーサービス

+1 877-458-2646

+1 619 684 6232

パシフィック時間　月ー金曜日　８ - ５時

（休日を除く）

Entra Health Systems

Copyright © 2012 Entra Health Systems
無断複写・転載を禁じます

エントラヘルスシステム（Entra Health Systems）
3111 Camino del Rio North, Suite 101
San Diego, California USA 92108
1+ 877 458 2646
1 + 6 1 9 6 8 4 6 2 3 2

www.entrahealthsystems.com
www.myglucohealth.net
support@myglucohealth.net

この本で示されている映像は、例示のみを目的としています。
仕様は予告なく変更されることがあります。

Rev 6-8.12 JP/ja/mg/dL

マイグルコヘルス®は
エントラヘルスシステムの国際登録商標です。

ブルーツース®ワイヤレステクノロジー、ブルーツースチップ、ならびにすべてのブルーツースに関連したプロフィールはブルーツースSIGにライセンス登録されています。
このマニュアルに掲載されたすべての登録商標とサービスマークは、それぞれの登録名義人の財産です。
YSI はYSI株式会社の登録商標です。

Operational Manual - Japanese
MU-JP-METERMAN